

戦争を止め、社会を変える力がここにある。

闘う労働運動を甦らせよう！

労働者国際連帯で戦争をとめよう！

戦争阻止！！

2024
11.3

日時 2024年11月3日(日) 正午～
場所 東京・日比谷野外大音楽堂



NATIONAL WORKERS' RALLY
全国労働者総決起集会
改憲阻止！一万人大行進
(集会後、東京駅までデモ)



【会場】
東京メトロ丸ノ内線
日比谷線／千代田線「霞が関」駅
都営三田線「内幸町」駅から徒歩

【呼びかけ】 ●全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部
●全国金属機械労働組合港合同 ●国鉄千葉動力車労働組合
●国鉄分割・民営化に反対し1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動
●改憲・戦争阻止！大行進
【事務局】千葉市中央区要町2-8 D C 会館 TEL 043(222)7207



★集会の特設ウェブサイト★
PR動画、ポスターなどを公開

戦争反対！闘う労働組合を！11月3日、東京・日比谷野音へ

私たちは11月3日、東京・日比谷野外音楽堂で「戦争をとめ、社会を変える力がここにある！新自由主義を終わらせよう！労働組合を甦らせよう！」と訴えて、全国労働者決起集会／改憲・戦争阻止！1万人大行進を呼びかけます。

集会呼びかけ労組である港合同には、民事再生法を利用した組合役員を狙いうちする選別解雇攻撃がかけられ、関西生コン支部に対しては、京都地裁で6月17日、湯川委員長らに「懲役10年」という前代未聞の重刑が求刑されました。JRで開始された労組なき社会化攻撃は、「労使自治を軸とした労働法制」と称して、労働組合・労働基本権を基礎とした労働法制の転覆を狙う現代版産業報国会化攻撃となってエスカレートしています。また、8・6ヒロシマの闘いに対しては、戦前の治安立法＝暴処法による不当逮捕弾圧が加えられています。

☒すべてが戦争に向かって組織されようとしている！

ウクライナ戦争は、世界戦争・核戦争の危機を高めながら長期化・泥沼化し、イスラエルによるガザへの攻撃はその残虐さを増し、4月10日の日米首脳会談が歴史的転換点となって「台湾有事」を掲げた対中国侵略戦争が現実化しています。日米両軍が「指揮・統制機能」を一体化させる「60年安保改定以来の安全保障政策のアップグレード」が確認され、陸海空自衛隊を束ねる「統合作戦司令部」を設置する法案が成立しました。沖縄・南西諸島では、ミサイル配備・出撃基地化がおし進められ、米軍による女性暴行事件の激発と隠蔽に対する怒りが爆発しようとしています。

また、有事に際して国が地方自治体に対し網羅的に指揮権を行使できることを定めた地方自治法改悪や国家をあげた防衛産業の保護・育成、入管法改悪、労働生産性向上を掲げた中小企業の大規模な整理・淘汰や地方丸ごとの切り捨てなど、安保3文書改定を契機に、「国力」のすべてが戦争に向かって組織されようとしています。

☒闘う労働組合をいまこそ時代の最前線に登場させよう！

24春闘をめぐる起きたのは、政府・財界が「賃上げ」を連呼する異様な事態でした。その背後にあるのは、すべてが崩れ落ちかねない危機です。結局24春闘は、物価高騰による生活破壊の渦中であって、実質賃金のさらなる低下と格差・貧困の堪え難い拡大という結果に終わらざるを得ませんでした。

闘う労働組合が今こそ時代の最前線に登場しなければなりません。世界中で労働者・民衆が社会を揺るがすストライキやデモに立ち、学生たちは多くの逮捕者を出しながら「ガザ大虐殺を許すな！」と訴えて不屈の闘いを続けています。

私たちは何よりも第一に、すべての労働者の未来をかけて、関西生コン支部への歴史的弾圧、港合同つぶしを狙う選別解雇攻撃、JR資本を手先とした「労組なき社会化」攻撃を粉砕するために全力で闘います。ぜひ全国の力を結集してください。

第二に、2100万人を非正規雇用に突き落とし、社会を破壊した新自由主義を終わらせるために闘います。労働法制改悪攻撃との闘いに全国の力を結集することを訴えます。

第三に、労働組合の最も重要な任務として戦争反対の闘いに立ち上がります。中国への侵略戦争を阻止するために戦時下の安保・沖縄闘争を！ウクライナ戦争、ガザ大虐殺を止めるよう！

第四に、国境をこえた労働者の国際連帯闘争をさらに発展させます。集会には、韓国、アメリカ、イタリア、ドイツ、ミャンマーなど、多くの海外や滞日の代表団の参加が予定されています。国際反戦闘争として11月集会を呼びかけます。

ぜひとも、11月3日に日比谷野外音楽堂で開催される全国労働者集会&改憲・戦争阻止！1万人大行進にお集まりください。

